

SDGs・ESDで ユースと創る未来

～2030年、さらにその先の未来社会を、ユースとともに考える～

参加対象 → SDGs、ESD にご関心のある行政、NPO、学生（小中高大）、企業の方など

国連が2015年に定めた「持続可能な開発目標（SDGs）」は、世界の諸課題に対して17の目標を設定し、2030年までに解決することを目指しています。昨今、教育の現場でもSDGsに注目し、課題解決型の学習（PBL）などの取り組みが増えてきました。今回の関東ESD推進ネットワーク地域フォーラムでは、関東地方の地域ESD拠点の活動を深掘りするとともに、そうした取り組みをどうやって全世代に広げていくかを考える場にしたいと思います。

関東ESDセンターでは今年度、中高生がSDGsについて考える“SDGs文化祭”の開催に協力し、ユースが参加する機会を設けてきました。SDGsは、よりよい未来のための取り組みであり、ユース世代はまさに未来の担い手です。今後、SDGsを推進するには、ユースと一緒に作っていくプロセスが重要ではないでしょうか。今回のフォーラムではユース世代にも参加を呼びかけ、「ユースと創る未来」を皆さんで考えたいと思います。SDGs/ESDの推進に関わるヒントや人との出会いが数多くある場となりますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

得られるもの → SDGs/ESDの推進に関わるヒントや人との出会い

2020年
1月26日(日)
13:00～16:30 懇親会 17:00～18:30

@東京ウィメンズプラザ ホール・視聴覚室
(東京都渋谷区神宮前5丁目53-67 コスモス青山 B1F)



・定員：100名（参加費無料・要申込）

【お問い合わせ先】

関東地方 ESD 活動支援センター

担当：伊藤、島田

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山 B1F

TEL：03-6427-7975 FAX：03-6427-7976

kanto@kanto-esdcenter.jp <https://kanto.esdcenter.jp>

【最寄駅】

東京メトロ 表参道駅 B2 出口より徒歩 5分

JR、東急等 渋谷駅ヒカリエより徒歩 10分



■プログラム

13:00	挨拶	環境省関東地方環境事務所 環境対策課課長
13:03	趣旨説明	関東地方 ESD 活動支援センターの活動ご紹介／ESD に関する情報
13:15	事例紹介	<p>1：地域の歴史を学び、未来へとつなげる学び</p> <p> かつて公害の発生で苦しんだ地域が、それを克服し再生した経緯を学び、地域の未来を考える学習を進めています。 ・山崎 陽氏〔（一社）あがのがわ環境学舎〕＜地域 ESD 拠点・新潟＞</p> <p>2：足元の地学から防災へ、多世代で学んで実践へ</p> <p> 自分が住んでいる地域の地形や地学的な歴史を知るとは、市民の実践的な防災活動につながります。地域の若者と高齢者のつながりをつくり、土地を知る講座から実践を生み出していく試みです。 ・北川 有紀氏〔ほどがや市民活動センターアワーズ〕＜地域 ESD 拠点（申請中）・神奈川＞</p> <p>3：地域・分野を越えて社会的ケアをプロデュース</p> <p> 音楽による認知症ケアや、里山を守りながら高齢者や障がい者の居場所や働く場づくりなど、様々な SDGs 課題を解決する仕組みを作っています。 ・上岡 裕氏〔NPO 法人エコロジーオンライン〕＜地域 ESD 拠点・栃木＞</p> <p>4：学校の内外で進める様々な学びの形</p> <p> 学校内では、企業と連携したり、映像制作を通じて SDGs・ESD 学習を推進し、さらに学校外での学びの機会として、SDGs 文化祭を開催しました。 ・佐藤 駿介氏〔晃華学園〕＜地域 ESD 拠点・東京＞〔（一社）ESD TOKYO 共同代表〕</p>
13:50	トークセッション「ユースが考える SDGs」	SDGs 文化祭に関わった中高生によるセッション。彼らが何を感じ、これからどのように生きていきたいのかを語ります。
14:10	移動・休憩	
14:20	分科会	事例紹介①～④について、ユースも交えてさらに深く掘り下げるワークショップを実施。
16:00	全体報告	分科会での議論を全体で共有します。
16:30	終了	

※17:00～18:30 隣接の地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）にて、懇親会を実施（参加費＝大人：1,000 円、学生：500 円）



SDGs とは、国連が 2015 年に採択した「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。持続可能な世界を実現するための 17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。SDGs は発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

■お申込先 <https://kanto.esdcenter.jp> FAX : 03-6427-7976

お名前(フリガナ)		メールまたは FAX 番号	
ご所属			
ご希望の分科会	① <input type="checkbox"/>	② <input type="checkbox"/>	③ <input type="checkbox"/>
	④ <input type="checkbox"/>	どの分科会でも良い <input type="checkbox"/>	
懇親会の御参加	<input type="checkbox"/> 参加する（参加費＝大人：1,000 円、学生：500 円） ・ <input type="checkbox"/> 参加しない →懇親会参加者名簿に記載（可・不可）		
このイベントをどこで知りましたか	<input type="checkbox"/> 当センターweb/SNS <input type="checkbox"/> メルマガ（関東 ESD センター、GEOC） <input type="checkbox"/> チラシ <input type="checkbox"/> 知人から <input type="checkbox"/> その他-<媒体名>（ ）		
メルマガ配信	関東地方 ESD 活動支援センターからのメールニュースを <input type="checkbox"/> 希望します ・ <input type="checkbox"/> 希望しません ・ <input type="checkbox"/> 登録済み		
通信欄 または参加動機			